

高電圧絶縁抵抗計

高電圧絶縁抵抗計 DI-11N

「高圧受電設備規程」「自家用電気工作物保安管理規程」で紹介される 弱点比・成極比・キック判定等のケーブル絶縁劣化診断試験に対応

- 試験印加電圧は-1kV～-11kVまで可変式。「リニア可変式」と弱点比試験に便利な「ステップ可変式」をスイッチ切換で選択
- G(ガード)接地法で測定することにより、敷設された高圧ケーブルから高圧機器・器具を分離することなく、ケーブル絶縁層の抵抗の測定が可能(R_0 値=10k Ω)
- G(ガード)接地法とE(アース)接地法の測定結果比較が容易な切り替えスイッチを装備
- 試験対象物の絶縁抵抗が低い場合、垂下特性により試験電圧が抑制し保護することで非破壊試験が可能
- 成極比試験・キック判定に有効な記録計出力端子を装備
- 試験終了時に試験電圧の放電機能が自動で動作
- 使用電源は、内部電池・外部交流・直流電源の3電源方式

G(ガード)接地測定適合品

G(ガード)接地法での測定は、金属遮へい層(シース)の絶縁抵抗 R_s が1M Ω 以上の場合に有効です。本器内部抵抗 R_0 (10k Ω)との抵抗比率により、99%以上の高い確度で、敷設中のケーブル絶縁層の抵抗測定が行えます。本製品の場合には、E/G接地の切り換えがスイッチで可能です。



外形寸法: 320(W) × 270(D) × 120(H)mm
重量: 約4kg

仕様	
出力電圧設定	DC -1～-11kV(任意設定)
電圧 × 1kV	-1, -2, -3, …, -8, -9, -10kV(-1kV単位)
電圧 × 1kV	× 1kV設定値の+0.1～1.1kV(連続可変)
応答速度	100mSEC以内(抵抗負荷時)
リップル	出力電圧の1%以内(定格電圧範囲内)
表示方法	液晶(LCD)表示器によるデジタル表示
表示範囲	-0.00～-12.00kV
有効範囲	-0.50～-11.00kV
出力精度	-10.00kVに対し±1.5%(抵抗負荷)
分解能	0.01kV
指示方式	トートバンド指示方式によるアナログ表示
有効測定範囲	10M Ω ～100,000M Ω
試験電圧	有効測定範囲
-10kV	100M Ω ～100,000M Ω
-9kV	90M Ω ～90,000M Ω
-8kV	80M Ω ～80,000M Ω
・	・
・	・
-1kV	10M Ω ～10,000M Ω
許容差	指示値に対し±10%以内(有効測定範囲内)
シース抵抗測定	シース-対地間をDC500V以内の1M Ω 判定機能
使用電源	3電源方式
電池有効範囲	充電式電池 公称 DC 12V 3000mAh(ニッケルカドミウム蓄電池)
外部電源	目盛板表示 DC 12～14V 電流容量3A以上 AC 90～260V 50/60Hz
電源遮断方式	AC 100～260V 50/60Hz 1 ϕ 充電電流監視(※ Δ 検出)及び、内部タイマーの2方式併用
充電電流	急速充電時 約 900mA(0.3C) トリクル充電時 約 60mA(0.025C)以下
最大充電時間	約4.5時間(通常充電時) / リフレッシュ充電機能付

付属品	
● 高圧(LINE)コード	1本
● 接地(EARTH)コード	1本
● ガードコード	1本
● 充電用AC入カコード	1本
● 記録計接続用プラグ	1個
● 取扱説明書	1部

別売オプション	
● 三相一括ラインコード(収納袋付属)	

高電圧絶縁抵抗計 DI-11NS トランクケース仕様

DI-11Nの外装をトランクケース仕様にした高電圧絶縁抵抗計

- DI-11Nの基本性能をそのままに強固なアルミフレームケースとした特別仕様
- 握りやすい可倒式の把手、確実なロックが可能なパッチン錠を標準装備
- フタ部分裏側には取扱説明書等の書類が収納できるポケット付き
- 既納品DI-11N(その他 DI-11シリーズでも対応可能)からの改造によるケース交換も可能です

収納時上面
・ 可倒式把手
・ パッチン錠



本体裏面
・ 樹脂脚部
・ バッテリー収納フタ



外形寸法: 334(W) × 288(D) × 143(H)mm
重量: 約6.5kg